

# ソーラー通信



発行/株大潟村カントリーエレベーター公社 2025.3

No.355

カントリー農業通信クラブ「CACCO」

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南一丁目60番地 TEL 0185-45-2215・FAX 0185-45-2280  
お米注文専用：☎0120-45-3388 インターネットURL：https://www.ogata-ce.co.jp/  
営業時間▶8:30~17:00 休業日▶土・日・祝祭日

## 主な内容

- 第22回あきたふるさと  
手作りCM大賞を獲得しました…②
- 大潟村は創立60周年！ ……②
- 愛知キャンペーン ……③
- 令和6年度冬季セミナー…③
- 潟吉君の田んぼ日記…③
- クイズまるごと大潟村…④
- 編集後記…④

## いま、 大潟村は

チューリップの出荷が最盛期を迎えています。大潟村は東北で最大のチューリップの生産地です。八郎潟を干拓する際、オランダに技術協力を受けたことを縁として、オランダからチューリップの球根を輸入したことから大潟村のチューリップ栽培は発展しました。先日、村内で行われた即売会は開店前から行列ができて、用意していたチューリップは午前中で完売していました。高い人気を誇る大潟村のチューリップ、是非お部屋に飾ってみてもらえればと思います。



表紙写真：2月15日撮影

## お客様の声から…

◎ いつもソーラーライス以外には食さない孫娘が今年一人暮らしを始めました。「もうそろそろ頼むね。」生まれた時から食してるので他の米は美味しくない…。うれしいですね。今回も取りに来るそうです。

神奈川県 野谷 様

## ★公社より

・長い間のご購入本当にありがとうございます。

美味しいお米だと言われることが、生産者・社員一同、何よりも励みになります。孫娘さんにずっと気に入っていただけるよう、これからも美味しいソーラーライスをお届けして参りますので末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。

## お願い

いつもソーラーライスをご利用いただき誠にありがとうございます。  
連日報道にあります通り、現在、お米を取り巻く情勢は非常に不安定な状況が続いており、多数のご注文をいただいております。本来であれば、大変ありがたいことではございますが、この状況が続いてしまうと、原料となる令和6年産米が不足してしまう恐れがございます。秋の新米発送ができるまでの期間は、販売数量を制限させていただきますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

## ご注文専用

TEL 0120-45-3388 (8時30分~17時00分受付)

FAX 0120-65-2280 (24時間受付)

MAIL ce-kome1@atlas.plala.or.jp (24時間受付)

ご不明な点は上記ご注文専用までお問い合わせください。



第22回  
**手作り あきたふるさと  
 CM大賞を  
 獲得しました**

昨年末に放送された、AAB秋田朝日放送の特別番組「第22回あきたふるさと手作りCM大賞」において、大潟村の作品『人と人の繋がりが築き上げる村、大潟村』が見事大賞を受賞しました。村への移住者が、新たな土地で村の人と交流を重ね、そのつながりを四季の移ろいに重ね合わせて美しく表現しています。

この作品を見た審査委員長からは、「大潟村に移住者が増えるのではないかと思います。ウオリティが高かった。四季をとおして大潟村の自然の魅力に触れられて、丁寧に作られていて美しかった。」とのコメントをいただきました。

この作品は、東北6県と新潟県で年間365本放送されます。

AAB秋田朝日放送の公式YouTubeでも視聴できますので、是非ご覧ください！



**大潟村は創立60周年!** No.8  
 大潟村創立60周年

**大潟村の集落はなぜ1つ？**

皆さんの自治体では、家々が集まる集落はたくさんあると思います。でも、八郎潟干拓により人工的につくられた大潟村では、集落地はたった1つだけで、全国でもとても珍しい自治体となっています。

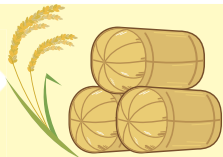
その大潟村の集落地は、中央干拓地の西部に位置しており、「総合中心地」と呼ばれています。かつて八郎潟の湖底であったこの地域は、ボーリングによる調査の結果、安定した砂地盤が広がっていることがわかりました。さらに、その地域の標高が-1.5m~-0.5mと比較的高かったことから、公共施設や住宅など、集落に必要な様々な施設を建設するのにふさわしいと判断され、約690haが集落地となったのです。

しかし、大潟村の集落地が現在の1集落のみに落ち着くまでには長い年月がかかったのです。



ホテルサンルール大潟の屋上から見た総合中心地。

# 愛知キャンペーン



2月8日、9日の2日間にわたり、愛知県内のスーパー4店舗にて特別栽培米（減農薬・減化学肥料）あきたこまちの店頭販売キャンペーンを行いました。

恒例となっている秋田名物の「なまはげ」や「ミスあきたこまち」が登場し、「楽しみにしてました！」と記念撮影をする方が多く見られました。



今年はお米が高いたので大変との声もありましたが、試食をして「おいしい」と言って購入される方がたくさんいて、より一層PRに熱が入りました。

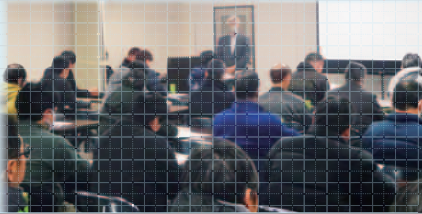
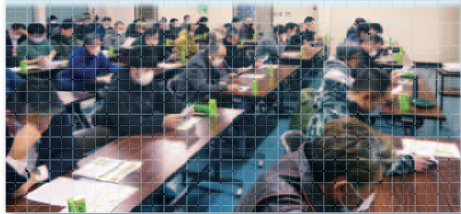
こうしたお客さまにいただいたお声を励みにして、おいしいお米を届けられるように、より一層努力を重ねていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



## 令和6年度 冬季セミナー

2月13日、ソーラーライスのととカントリーエレベーター公社との共催で令和6年度冬季セミナーが開催されました。

令和6年度のうるち米・もち米の収量が特に秀でていた生産者の栽培体系や栽培管理上で注力したポイントなどが講習会に先立って紹介された後、農業分野におけるCO<sub>2</sub>の排出量削減を通して、農家が環境保護に向けて能動的に取り組んでいける制度の説明を受けました。



## 湯吉君の 田んぼ日記

2月

### 冬の終わり



もう春が来る。先日、日中の気温が10℃近くまで上がった時にはそう思っていました。しかし2月19日、日本全土に大寒波がやってくると大潟村にも静かに大量の雪をもたらしました。この日は未明から積もり始めたため、早朝に自宅の雪寄せを終えた方も多かったようですが、早朝から午前10時ごろまで降りやまなかったため、朝ご飯を食べて休憩してから外に出ると雪寄せ前と同じくらい積もっていて驚いたようです。私は雪の風景を撮ろうと田んぼや堤防に向かって車を走らせたのですが、道中あまりにも雪が強まり、運転席からの視界が真っ白で遭難しそうでした。今季初めて、大潟村を囲う湖が大きく凍っているのを見ましたが、とても写真どころではなく、堤防近くで辛うじて撮ることができたのが上の写真です。何とか自宅に到着した途端に晴れてきたのがなんだか悔しかったのですが、大量の雪寄せでくたびれてもう一度撮りに行く気力は出ませんでした(笑)。

By 三代目湯吉



# クイズ 大潟村

## まるごと

～QUIZ from OgataVillage～

**Q** 新年度の農作業に向けて3月から少しずつ準備が始まります。□ハウスの補修も春作業のうちの1つです。さて、□に入るのは何番でしょうか。

つぎの①②③のなかから選んでお答えください。

① シェア  
② ログ  
③ ビニール

令和7年4月15日必着

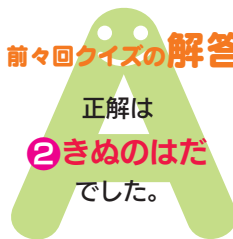
- ハガキまたはメールにてご応募ください！  
クイズ専用メール [ce-rice-eigy@ogata-ce.co.jp](mailto:ce-rice-eigy@ogata-ce.co.jp)
- 正解者の中から抽選で10名の方に大潟村特産品を進呈いたします。
- 当選者の発表はソーラー通信 令和7年5月号に掲載いたします。

応募方法	応募先
3月号 ①氏名 ②年齢 ③〒 住所 ④電話番号 ⑤答え	〒010-0444 □ 「クイズまるごと大潟村」係 エレベーター会社 大潟村カントリー 秋田県南秋田郡大潟村 字南一丁目60番地
ひとこと	

### 1月号 (No.353) クイズ当選者発表

神奈川県 野谷様	神奈川県 穴戸様
神奈川県 羽太様	北海道 東海林様
奈良県 大宅様	愛知県 渡辺様
神奈川県 金谷様	埼玉県 野沢様
東京都 木村様	神奈川県 渡辺様

### 前々回クイズの解答



**問題** 12月号の「クイズまるごと大潟村」の答え「切り餅」は、当社のもち米を使用していますが、もち米の品種は何番でしょうか。

### お知らせとお願い

- ★お米の交換はお届日から10日以内といたします。  
(お気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。)
  - ★ポイントの交換はお米と一緒にご注文くださいますようお願いいたします。サービス品のみの発送には送料がかかりますのでご了承ください。
  - ★年間予約の変更等は発送日の1週間前までにご連絡ください。
  - ★当社ホームページよりお米のご注文ができるようになっております。
  - ★当日発送の受付締切り時間が午前10時となりました。午前10時過ぎのご注文は翌営業日発送となりますのでご了承ください。
- ※ご不明な点がございましたら、営業時間内(8時30分～17時) 0120-45-3388までご連絡ください。

### 編集後記



先日、特産かぼちゃ生産組合の視察研修で宮古島へ行ってきました。ちょうど強い寒波が来ていたため、曇り空で気温も18℃前後でしたが青い海や南国らしい景色に圧倒されてきました。肝心の南瓜ですが、夏野菜のイメージがあるものの沖縄県の夏季は台風シーズンのため南瓜栽培は行われていないとの事…とはいえ、気候・風土の異なる地域ならではの工夫や知恵などをうまく大潟村での栽培に活用できれば！と勉強してまいりました。